

## 令和8年度 健康局運営方針

( 所属長 : 稲田 英信 )

「目標」「使命」及び「所属運営の基本的な考え方」	
目標	全ての市民がすこやかでこころ豊かに生活できる活力あるまち・健康都市大阪の実現
使命	全ての市民が健康で安心して生活がおくれるよう、健康危機から市民を守るとともに、市民ひとりひとりの健康意識を高め、主体的に健康づくりに取り組めるような環境づくりを支援することにより健康寿命の延伸を図る。
令和8年度所属運営の基本的な考え方	市民の健康の保持・増進を図るため、がん対策や依存症対策などの健康づくりの取組みを推進するとともに、感染症予防対策の充実や安全安心な生活衛生の確保などの諸課題に重点的に取り組む。これらの取組みを推進するためにも、施策の見直しを図るとともに、更なる効果的・効率的な事業運営に取り組む。

重点的に取り組む経営課題						
経営課題1 健康づくりの推進						
	6決算額	1,847百万円	7予算額	2,286百万円	8予算額	2,290百万円
課題認識	市民が生涯を通じて心身ともにすこやかに生活できる状態を目指すため、健康づくりの取組みを進め、健康寿命の延伸を図る必要がある。					
主な戦略 (課題解決の方策)	<p>【「すこやか大阪21」の推進】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>大阪市健康増進計画「すこやか大阪21（第3次）」に基づき、がん検診の効果的な普及啓発や受診しやすい環境整備などの取組みを進める</li> <li>青壮年期からの健康な生活習慣の定着をめざし、働く世代への健康づくり支援などの取組みを強化する</li> </ul> <p>【ギャンブル等依存症対策の充実】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>ギャンブル等依存症の予防と、早期発見・早期介入により、ギャンブル等依存症の本人やその家族等に対する支援の充実を図る</li> </ul>					
評価指標 (経営課題の解決に向けた進捗度を示した指標)	<p>【「すこやか大阪21」の推進】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>本市がん検診受診者数が5がん全てにおいて前年度より増加していること</li> </ul> <p>〔参考〕 「すこやか大阪21（第3次）」の最終年度（令和17年度）における目標値 市民の各がん検診受診率：60%以上</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>健康経営優良法人認定取得支援を含む中小企業への健康経営支援件数 (令和8年度：80企業以上 令和9年度：100企業以上 令和10年度：75企業以上)</li> </ul> <p>【ギャンブル等依存症対策の充実】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>(仮称)大阪依存症対策センターの令和11年度開設に向けた基本計画案の作成</li> </ul>					
評価指標の達成状況	8年度実績と達成状況 ※A：達成 B：未達成			前年度実績		

経営課題2 感染症予防対策の充実

		6決算額	419百万円	7予算額	1,576百万円	8予算額	1,769百万円
課題認識	市民が感染症に対して安心して生活できる状態を目指すため、感染症予防対策に取り組むとともに、感染症の拡大を防止する必要がある。						
主な戦略 (課題解決の方策)	<p><b>【次なる感染症危機に備えた体制強化】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>次なる感染症危機に備え、一元的に対応できる保健所施設を整備し、運用を開始するとともに、研修や訓練等の実施により感染症に関する人材養成を行う</li> </ul> <p><b>【HIV/エイズ・梅毒対策の推進】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>青少年に対して学校等を通じたエイズ・性感染症に関する教育を実施し、正しい知識の普及、予防行動の促進を図るとともに、感染が多くみられる対象への啓発や受検者のニーズに対応し、受検しやすい検査機会を提供する</li> </ul>						
評価指標 (経営課題の解決に向けた進捗度を示した指標)	<p><b>【次なる感染症危機に備えた体制強化】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>一元的に対応できる保健所施設を整備し、運用開始</li> <li>健康危機対処計画に示す感染症に関する研修や訓練等の実施</li> </ul> <p><b>【HIV/エイズ・梅毒対策の推進】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>HIV検査受検者数を令和8年度までに12,000人以上とする (令和4年度：9,232人 令和5年度：9,924人 令和6年度：10,616人 令和7年度：11,308人 令和8年度12,000人以上)</li> </ul>						
評価指標の達成状況	8年度実績と達成状況 ※A：達成 B：未達成			前年度実績			

経営課題3 安全安心な生活衛生の確保

		6決算額	35百万円	7予算額	48百万円	8予算額	55百万円
課題認識	安全安心な生活衛生を確保するため、民泊事業者等への指導に取り組むとともに、人と動物が共生する社会の実現を目指す必要がある。						
主な戦略 (課題解決の方策)	<p><b>【迷惑民泊の根絶】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>管理体制が不十分な施設への監視指導の強化など、民泊の適正化に向けた取り組みを進める</li> </ul> <p><b>【動物愛護管理施策の推進】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>犬猫の引取り数を一層削減するとともに、譲渡を促進するための取り組みを実施する</li> </ul>						
評価指標 (経営課題の解決に向けた進捗度を示した指標)	<p><b>【迷惑民泊の根絶】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>特区民泊における適切な管理体制を確立させ、事業者への連絡がとれない事案に対する周辺住民からの苦情を2年以内になくす (令和8年度：81件 令和9年度：0件) 〔参考〕 令和8年1月末時点の当該苦情件数：161件</li> </ul> <p><b>【動物愛護管理施策の推進】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>令和8年度の犬猫の殺処分数を100匹未満にする</li> </ul>						
評価指標の達成状況	8年度実績と達成状況 ※A：達成 B：未達成			前年度実績			

自己評価 (運営方針全体の定性評価)	
-----------------------	--

今後の方針	
-------	--